大貫　隆［著］

東京大学名誉教授
古代キリスト教思想史

グノーシス研究拾遺

ナグ・ハマディ文書からヨナスまで

拾遺（しゅうい）—今まで漏れ落ちていたものを拾い集めて補うこと。

これほど似つかわしい言葉があろうか。

グノーシス主義の探究は新約聖書研究にとって不可欠・不可分の関係にあるとの信念から日本のグノーシス研究を長く牽引してきた著者が、ナグ・ハマディ文書の全体像からH・ヨナスの労作『グノーシスと古代末期の精神』までを改めてつぶさに逍遙し、グノーシス研究の道行きに散りばめられていた智の欠片を拾い集めた待望の書。

主な目次

Ⅰ　私のグノーシス研究 —— 序にかえて
1　修学時代（1970 — 1980 年）／荒井献ゼミ（1970 — 1974 年）／ドイツ留学（1974 — 1979 年）／ヴュルツブルク大学（1974 — 1976 年）／ミュンヘン大学（1976 — 1979 年）
2　ナグ・ハマディ文書の翻訳
私訳の蓄積／『ナグ・ハマディ文書』（1997 — 1998 年）の刊行
3　『グノーシスの神話』と論文集の刊行（1999 — 2001 年）
『グノーシスの神話』（1999 年）／『グノーシス考』（2000 年）／『ロゴスとソフィア— ヨハネ福音書からグノーシスと初期教父への道』（2001 年）／『グノーシス　陰の精神史』と『グノーシス　異端と近代』（編著 2001 年）
4　歴史的心理学からグノーシスの政治学へ
歴史的心理学／『グノーシス「妬み」の政治学』（2008 年）
5　『グノーシスの変容』（編訳 2010 年）
6　ハンス・ヨナス『グノーシスと古代末期の精神Ⅰ —Ⅱ』の翻訳（2015 年）
7　エイレナイオスとヒッポリュトスの原典訳（2017 — 2019 年）
8　八木 — 荒井論争を超えて —— 結びにかえて、他

Ⅱ　『三部の教え』（NHC I,5）の三層原理
Ⅰ　はじめに／Ⅱ　「プレーローマ」の中の三層構造「父性のプレーローマ」／「父」・「御子」・「アイオーンたちの教会」の三層構造／「プレーローマ（アイオーンたち）の教会」内部の三層構造
Ⅲ　最大規模の三層構造　—「上のプレーローマ」・「ロゴスのプレーローマ」・「経綸」の成立「物質的な者たち」／「心魂的な者たち」／「ロゴスのプレーローマ」と「霊的な者たち」
Ⅳ　中間規模の三層構造 ——「霊的な者たち」・「心魂的な者たち」・「物質的な者たち」について／「心魂的な者たち」と「物質的な者たち」の位階制／「心魂的な者たち」の内部の位階／最下位の「経綸」について
Ⅴ　最下位の三層構造 ——「霊的秩序」・「心魂的秩

Ⅲ　トマス福音書語録七七とグノーシス主義のアニミズム — ナグ・ハマディ文書の中のマニ教的なもの
Ⅰ　問題提起／Ⅱ　「汎キリスト論」的再解釈は何時行われたのか／Ⅲ　トマス・コプト語訳者の「汎キリスト論」の中身／シリア・エジプト（＝西方）型の場合／マニ教（＝東方型）の場合、他

Ⅳ　ストアの情念論とグノーシス — ヨハネのアポクリュフォン § 51—54（NHC Ⅱ）における反ストア的編集について
Ⅰ　本文の翻訳と問題設定／Ⅱ　本文（§ 51—54）に関する文献学的分析／Ⅲ　古ストア学派の情念論／Ⅳ　古ストア学派の情念論の影響史、他

Ⅴ　グノーシスの変容 — 物語論から体験論へ
Ⅰ　ハンス・ヨナスの所説／Ⅱ　留保と修正／Ⅲ『ゾーストリアノス』（NHC VIII, 1）／Ⅳ　プロティノスの批難／Ⅴ　魔術文書における「呪文」、他

Ⅵ　ハンス・ヨナス『グノーシスと古代末期の精神』を読む
Ⅰ　ヨナスを翻訳しての最大の発見／Ⅱ　ヨナスを読みながら抱いて来た最大の疑問／Ⅲ　バシリデース派の例外性、他

著者紹介　大貫　隆（おおぬき・たかし）　1945 年静岡県浜松市生まれ。1968 年一橋大学卒業、1972 年東京大学大学院人文科学研究科西洋古典学専攻修士課程修了、1979 年ミュンヘン大学神学部修了・神学博士、1980 年東京大学大学院博士課程（前記）単位取得退学、東京女子大学専任講師、1991 年東京大学教養学部助教授、2009 年同名誉教授、自由学園最高学部長（—2014 年）。　**主な著作**：『世の光イエス —— ヨハネ福音書のイエス・キリスト』、講談社、1984 年（改訂増補版：日本基督教団出版局、1996 年）、『福音書と伝記文学』、岩波書店、1996 年、『ロゴスとソフィア —— ヨハネ福音書からグノーシスと初期教父への道』、教文館、2001 年、『聖書の読み方』、岩波新書、2010 年、『終末論の系譜 —— 初期ユダヤ教からグノーシスまで』、筑摩書房、2019 年、『イエスの「神の国」のイメージ —— ユダヤ主義キリスト教への影響史』、教文館、2021 年、『ヨハネ福音書解釈の根本問題 —— ブルトマン学派とガダマーを読む』ヨベル、2022 年、著訳書多数。

6 月 20 日刊行予定

四六判上製・352 頁・定価 2,750 円
本体 2500 円＋税　ISBN978-4-909871-88-6 C0016

好評既刊

復活前と現在の「地平」が「融合」する
ヨハネ福音書の重奏構造を解明！

四六判上製・240 頁・定価 1,980 円
本体 1800 円＋税
ISBN978-4-909871-72-5 C0016

ヨベル　YOBEL Inc.　〒 113-0033　東京都文京区本郷 4 - 1 - 1　T 03-3818-4851　F 03-3818-4858　http://www.yobel.co.jp